



第16号
2021.3.31

昭和女子大学附属昭和小学校同窓会
「桜友会」

〒154-8533

東京都世田谷区太子堂1丁目7番57号

新型コロナウイルスのなかでどう過ごされていますか？

桜友会会長、横浜市病院経営本部長、医師 平原史樹

横浜市病院経営本部長であり、医師である、平原史樹桜友会会長より、この数か月の医療現場や、コロナウイルス感染対策について、貴重なお言葉をいただきました。ぜひ、平原会長の記事を一一読いただき、教えていただいた感染対策を行いながら、自分を守り、家族を守り、周りの人を守り、一日も早く、この状況が改善されるように過ごしてまいりましょう。

●お急ぎの方は後の箇条書きの各論
(各項目)のところをお読みください

桜友会(同窓会)長の平原史樹です。
2020年は2月から日本中が新型コロナウイルス感染症(COVID-19)で皆さんの生活も一変してしまいました。現在私は横浜市の医療局という病院行政の部署に

おりますが、約1年たちましたが、とにかくコロナ、コロナで大変忙しくしております。

さて会員の皆様におかれましてはご健勝のことと存じますが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された方もまわりにおられたのではと思います。だ

れがどこで罹っても不思議でない感染症になっ
ています。一部の人だけの問題という
考え方は間違っていますし、皆の共通の問

題として病気になる方も罹っていない方もそれぞれの立場で気を付けながら生活していく社会になっています。
2019年12月(11月という説も)に中国武漢を中心に流行し始めた新型肺炎は瞬く間に世界へと拡がりました。日本では2020年1月28日に奈良県のバス運転手さんがこの新型コロナウイルス感染症と診断され、武漢からのチャーター機での帰還騒ぎの後、2月3日夜には横浜港内にダイヤモンドプリンセス(DP)号が投錨し日本での新型コロナウイルス感染症の本格的騒動が始まりました。DP号からは乗客乗員計3700余名から結局723名もの感染者(国内収容者)がでて不幸にも乗客として元気に乗られていた方々から13名が亡くなっています。

日本には昔から伝染病は隔離するとい
うしきたりになっています。しかしながら感



第15回桜友会総会 講演『いまどきの医療を上手に受けるには』より





染した人々へのいわれなき差別などの暗い歴史（ハンセン病等）や国策があったため、現在の感染症の取り扱いが政策の取り扱いは大変慎重です。外国のような都市のロックダウンや勝手に出歩いた人を収監したり罰金刑に処すようなことは日本では禁じ手になっています。その分、自衛警察のような過激な行動が出現したり、罹患した方の個人情報やネット上で流出したり、医療者の家族がいわれなき差別をされたりと様々な社会問題が起っています。

2、3月頃の武漢やニューヨーク、イタリアで起こったような病院が患者さんであふれかえって一般診療が全くできなくなるという事態は日本では避けられています。さすがに患者さんが急増すると収容先を決めるのに難渋します。今後皆さんの良識ある予防行動は大切だと思います。

ほぼ1年近く、様々な形で皆さんも情報を得ているとは思いますが、ある程度分かっていたこの病気から身をまもるにはどうしたらよいでしょうか？ いくつか下記に記しますのでご参照いただければ幸いです。

① 新型コロナウイルス感染症はしぶき、つば、咳や触ったもの（部分）を介してうつります

① エアロゾル感染…新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は空中にエアロゾル（飛沫浮遊）が漂い、換気されない室内に留まる傾向のあることが指摘されています。同じ空間にいるとうつる空気感染

ではありませんが、マスク無しでストレートにウイルスを吸い込んで感染するリスクが指摘されるようになっていきます。カラオケ、会食時の会話などでマスク無しの状態でのフリー会話はエアロゾルを介して感染する機会を実際増やしていますので危険です。15分も話していれば感染すると言われています。

換気無し、マスク無しの談話、談笑を避けるようにするのが最善ですが食事はマスク外しますよね。感染した人がもしそこにいたらたぶん高率にうつると思って用心したほうが良いです。多くの陽性者（特に小児、若者）は症状もほとんど無いか極めて軽症ですがそのうちの2割ぐらいの人は他人へうつす伝播者になっているようです。

② 飛沫感染…ウイルスを持っている人がマスク無しで話をして唾液が飛んだり、咳、くしゃみのしぶきなどをかぶるとウイルスが伝染してきます。①と同様にマスク無しで対面して15分も会話していると伝染するといわれています。

③ 接触感染…感染者がさわったもの（ドアノブ、取っ手、てすり、つり革、コイン、スーパ―のかご等）に触れると自分の手などにウイルスが伝達されそのまま顔、口鼻、目などをさわるとウイルスは体に入ることができます。

② なにより手指の清潔をまもりましょう

ヒトはあちらこちらを触れ、触ります。触った先がその少し前にどなたか新型コロナウイルス感染症の方が触れていたとすれば濃厚にわが身にウイルスがくっつきま

す。ただし手にくっついただけでは発病しません。その手を口、顔、眼などに持つてくるとそのままウイルスをわが身に飛び込ませてしまうことになります。

5分おきに手を消毒する必要はありませんが、もしわが身の顔や素肌の出ているところをわが手で触らねばならないときにはこの手をよく見て「どこかさわったかなあ？」と振り返ってください。電車やバスに乗った後も同じくです。

しっかりと石鹸で手洗い（30秒以上ゴシゴシで99・99%きれいになる）すれば概ねOKです。石鹸がなければしつこく流水でしごし手を洗ってください。洗った後、その手で蛇口を締めればその「蛇口」は大丈夫ですかねと再度思ってください（蛇口が汚れていたら手洗いも台無しになります）。アルコールなどの消毒があればなおよいかもしれませんが手に振りかけたアルコールでついでにアルコール容器の取っ手（噴射レバー）も合わせてぬぐっておけば常に取っ手も清潔にできます。

③ どのくらいの感染者が街中にいるのか？

日本でも罹患者は30万人に近づいています。米国内ではすでに2000万人を超えています。米国内では3・3億の全人口のうち15―6人に一人がコロナにかかっています。

日本では今までの罹患者を累積するとおおよそ500人に一人が罹ったひとか現在の陽性者となります。

流行が目立つ東京では目下毎週5000人以上の陽性者がカウントされており、陽性として保健所に登録された数に比してその数倍（10倍）は隠れた陽性者（無症候病原体保有者）がいると推定されています。東京ではおそらく1000〜2000人に一人は陽性者が市井にいて普通の生活をしている可能性があります（平原の個人的推測値です）。

その保有者のだれかとどこかでたまたま出会うとうつるリスクが生じますがどなたが陽性保有者かは外見では全く分からないのでとにかく『3密をなくす』『マスクなしの会話をしない』が大切です。

4 マスクは有効か？

ウイルス保有者がマスク無しで大声を出す周囲がマスク無しだと濃厚にうつります。

合唱団で集団感染した例やライブハウス、スポーツジムも気合入れて大声出しますよね。

マスクはしっかり鼻もあごも頬も覆ってください。

マスクはうつらないためにも、万一自分が気付かずにかかったとき人にうつさないためにも有効です。

5 会食の落とし穴？

当たり前ですがウイルスをもっていない人同士での食事会やあつまりはNo problemです。健康そうなひとでも万一ウイルス保

有者（無症候病原体保有者）かもしれないのが現状です。年中一緒にいない人と食事会するのは避けたほうが良いです。4人以下なら食事会してよいことになっていますが2人だけでも3人だけでもそこに陽性者がいればほぼうつります（集まったメンバーが離れてすわり黙って別々に食事すれば陽性者がいても回避できるかもしれませんがそんな食事会、異常ですよ）。

一人一人をアクリル板で隔てて1.5m以上お互いに離れてしかも大声出さずに食事会すればかなり大丈夫とは思いますが。職場での昼食時、休憩時もお互い離れて静かにが原則です（コロナ患者さんを受け入れている基幹病院ではストレスなことですがみな黙々と実行しています）。

6 心配になったらどこで れに診てもらえばよいのか？

まずかかりつけ医がいますか？ いれば相談して指示を貰ってください（電話して）。

区役所、市役所などのホームページなどにコロナの相談窓口（発熱者相談センター）の電話が書かれています。心配だから安心のためにとする『念のためPCR検査』はしない方がほうが良いと思います。いまのPCR検査は見落とし率（偽陰性）が30%以上あるといわれていますし、検査する場所には症状のある方のたまり場でもありますので『もらい感染』する機会も増えます。

症状が出たら（多くは風邪様ですが味覚、嗅覚だけの異常もあり）近所の医院（でき

るだけかかりつけ医をつくっておくこと）に早めに相談しましょう（まずは電話で）。

『念のためPCR検査』として現在郵送や駅近の専用の窓口で自分の唾液検体等を提出して引き受ける簡易PCR検査がありますが医療機関でないので万一『陽性』と返事が来たらかならず医療機関へ改めて相談して下さい。

近所の医師を受診するのが原則ですが電話で発熱者相談センターか保健所で相談して受診医師を決めてもらってもよいと思います。受診の際には事前にならず電話でその経緯を伝えてから受診方法、予約時間などの指示をうけてから受診してください。

7 学校は大丈夫ですか？

いま、学校も慎重な対策を考えながら計画を立てています。学校の先生方がベストを尽くした実行策を立ててくださると思いますし、日々の注意を下さると思います。しっかりと子供さんたちには寄り添ってルールを守らせてあげてください。

8 もし陽性になったら注意 すべき自覚症状

陽性との結果を示されたら主治医を通して保健所へ届け出なくてはなりません（法律で決められています）。陽性者として保健所に登録されると保健所から幾度も電話がかかり健康調査と行動指示が出ます。自宅で待機中に苦しいなどの症状が悪化した

ら遠慮なく健康観察窓口へ申し出て下さい。自宅ではかの家族にうつさないようにする具体策は保健所とよく相談して決めてください。

陽性になった人の1〜2%程度は重症化（死亡率は0・9%）することが知られています。

60歳以上の罹患者の重症化率は8〜10%以上、死亡率5%以上と大変高くなります。

また糖尿病【とくに十分治療コントロールができていない人】、がん治療中で体力が落ちている方、慢性肺疾患（特にヘビースモーカー）などは重症化しやすいとされています。

初期は結構元気で実際に経皮酸素飽和度モニターで酸素飽和度（サチュレーション）とよんでいます（が低下（95%未満は異常値！）していることもあります）。

すこし息苦しいと感じるひとはかならず受診先で経皮酸素飽和度モニターでチェックしてもらって数値をメモしておいてください。悪化すると数値が順々に低下していきますので必ず数値を自分で把握してチェックしておくことが大切です。

また体を動かした後、食事した後、トイレの後などにさらに息苦しくなるような症状を自覚した場合は必ず再受診するか健康観察者に早めに申告して相談してください。肺機能の悪化を示す重要な自覚症状です。

以上いくつかの点を述べましたが今後のことはまた機会を持ちます。皆さん、日々のひとつひとつの場面で慎重に考えて対応しながらともに工夫していきましょう。



第15回(2019年度) 桜友総会

2019年10月6日(日)午前11時から12時

場 所 学園本部館3階大会議室

来 賓 坂東真理子理事長、柴田芳明校長、
小泉清裕前校長

恩 師 有賀三奈子先生、宮川章義先生、
黒田民子先生、村上淳子先生、
萩原純子先生、大坪良穂先生、
中島恵子先生、その他、現役の先生方

出席者 桜友会会員58名

校歌斉唱からはじまり、議事進行後、2020年に創立100周年を迎えるにあたり、坂東真理子理事長から「学園の状況について」、柴田芳明校長より「初等部の状況について」のお話を伺うことができました。学生から児童までが充実した生活を送れるように、すべては子供たちのために、子供たちの成長のために奮闘される様子を伺うことができました。そして、恩師の先生方を囲み、懐かしい顔ぶれに心弾み、楽しい歓談のひと時を過ごすことができました。



歌声高らかに

卒業60周年のお祝い

卒業60周年を祝っていただき、ありがとうございます。

お祝いの話をいただいて、あわてて同級生に声を掛けましたが、やはり60年の歳月で、連絡が取れなくなった人やすでに他界され人もおり、人数的にはやや寂しいこととなりましたが、懐かしい学園で先生方や後輩の皆さんにお会いできて、嬉しさで一杯です。

初めての生徒として入学した1年生が



60周年のお祝い 1回生

通ったのは、小さな木造の校舎でした。

その後、火事で全焼したこと、那古船形での臨海学校、日光の林間学校でトラップの荷台に揺られて登山口まで行って太郎山に登ったことなどが、半世紀以上過ぎてはつきりと記憶に残っています。

1回生ということで、先生方も試行錯誤で教育に当たっていたいたのではないかと今になれば思っています。同時に他に手本のない1回生という立場が、上の学校に進んだり社会に出てからも、自由に進もうという生き方につながったのではないかとも思っています。

本日参加した8人だけでなく、多くの同級生が卒業70周年を祝っていたただけるように健康に気を付けて頑張ってください。10年後はよろしく願いいたします。

1回生 中田 彰生

卒業50周年のお祝い

令和元年10月の「桜友同窓会」に於いて、卒業50周年のお祝いをしていただきありがとうございます。当日は11名の出席で、嬉しいことに、1、2年生の時の担任の黒田民子先生(一組)、宮川章義先生(二組)もご出席いただき、50年前がまるで昨日のように、楽しい時間を過ごすことができました。

11回生は、何年かに一度同窓会を開催していますが、遠方であったり、親の介



50 周年のお祝い 11 回生

護やお孫さんの世話などで、少人数での会になっています。参加できなくても、学年幹事が現在の所在をフォローしているの、今は集まれる人数は少なくても、いつかは11回生皆が再会できたらいいと思います。同窓生を繋いでくれるのは、「桜友同窓会」。

11回生だけでなく全ての回生が、この「桜友同窓会」を通じて、繋がってくれることを願います。

11回生 大野あや子

有賀先生米寿と4回生 古稀のお祝い

昨年10月30日銀座アスター三軒茶屋店で、有賀先生の米寿と4回生の古稀を祝う会が催されました。

久しぶりに集まったせいか小学校時代の思い出話や、人見楠郎先生とのエピソードなど昔話に花が咲きました。

有賀先生からこれまでの経歴についてお話があり、昭和女子大との関りでは、昭和24年（1949年）から1年間高等部3年生として在籍、昭和25年東京女子大に入学、卒業後人見楠郎先生に請われて昭和30年（1955年）に初等部で3回生の担任、翌年から2年間4回生の担任をされました。出産で一度退職されましたが、お子様の成長に伴い今度は中・高等部に復帰、数学を教えられました。60歳で退職した後はパーキンソン病の支援活動や、現在は俳句を詠むのを楽しまれているとのこと。

一方4回生は古希を迎えましたが、皆さん各方面で活躍しています。出席者の活躍を紹介すると、新宿の真ん中で喫茶店を経営する人、数百人の生徒を擁するヨガ教室を主宰している人、57歳から茶道を教え始め年齢を増すごとに忙しくなっている人、60歳からパラグライダーを始めつい最近まで飛んでいた人、定年後宗教に興味を持ち今はイスラム教を研究して中東に何度も足を運んでいる人、



第4回生同期会

明るい気持ちになれた 初めてのリモート同窓会

卒業して一年。私たち元六年二組はリモート同窓会をしました。パソコン越しの先生と二十七人の友達の顔。久しぶりに顔を合わせたので、打ち解けるのに少し時間がかかりましたが、最近のことを話したり、ゲームをしたり楽しい時間を過ごしました。初等部のときはみんな一緒だと思っていましたが、今回聞いた話は今までとは違い、それぞれの道を進み始めているのだと感じました。リモートでしたが懐かしい気持ちと、それ以上に私も堂々と言える自分になろうと前を向きたくなる明るい気持ちになれた同窓会でした。

61回生 黒川 優音



第61回生同期会

4回生 鍋木順治郎

タクシーの運転手として日夜活躍されている人、出身高校同窓会の役員をしている人、バンドを主宰して定期的に公演を行っている人、中国に日本の温浴施設を紹介している人等々、ご両親やお孫さんのお世話をしている方や持病のケアに専念されている方も含め、各人それぞれが様々な分野で活動していることが分かりました。

締めのご挨拶で有賀先生から「こんなに幸せな先生はいない」とのお言葉があり、生徒も一緒に幸せな気分になることができました。

第8回昭和祭桜友会バザー開催

桜友会バザー



グリの貝の絵合わせに、初等部をはじめ幼稚園の子供たちが押し寄せ、歓声をあげてはゲームを楽しんでくださり、役員はじめお手伝いの会員全員が元氣と幸せをたくさんいただきました。

会員の皆様の桜友会バザーへのご理解と例年以上のお手伝い、並びに数多くの商品とご寄付をいただきまして、2019年11月9日(土)・10日(日)の昭和祭桜友会バザーを開催することができました。桜友会役員一同心より御礼申し上げます。

今回で8回目を迎えた桜友会バザーは、昨年より狭い初等部2階の間口3m×奥行き13mという細長い渡り廊下のみでの開催となりました。狭い会場でしたが、桜友会会員よりご寄付いただいたプラモデル、フィギュア、バッグ類、本、玩具類、リサイクル子供服等、そして奥側では子供達のゲームコーナーといたしました。昨年同様、ピンボールゲーム、ハマ

すっかり定着した「桜友会バザー」は、唯一卒業生と在校生の直接触れ合いの場であり、やがて桜友会会員となる在校生にも「母校への感謝と末永い発展を願う」卒業生の一員として母校の行事に参加する楽しさを感じていただける良い機会になって参りました。これはひとえに、学園本部の方々、初等部の校長先生を初め諸先生方、ご来店くださいました初等部、こども園の皆様、卒業生、ご父母の皆様、準備や販売員として協力して下さった桜友会会員の皆様のお陰と感謝いたしております。

今回は、2018年まで大好評だったゲームコーナー等、初等部父母会からの様々なご意見・苦情を考慮し、賞品の種類を消しゴムだけ一種類とし、賞品を楽しみにやってきてくれた子供たちには失望の色もみえました。しかし、会員からご寄付いただいた文房具類等を思い切つてゲームの景品としたりしたため、また、これまでのように箱物や陶器類のご寄付もほとんどなかったため、販売用商品が

激減した少々さみしい第8回バザーとなりました。

二日間の総売上は、合計201,460円となりました。本売上金及びバザーのためにお寄せいただいた寄付金合計22,020円を合わせた合計223,480円から商品仕入代金及び諸経費合計118,310円を差引いた105,170円を、初等部創立70周年の御祝金とするべく積立金とさせて頂きました。

本年は、お手伝いしていただいた会員の皆様には、在校生が卒業生との交流の場を楽しんで頂けるよう、バザー会場に入られる前に「注意事項」を配布し、よく読んで、遵守していただきますようお願いいたしました。今年は狭い会場にも関わらず合計25名の会員が長時間のお手伝いを喜んでお引き受けくださいました。会員同士の良き交流の場にもなっていました。また、初等部の保護者宛に桜友会からの「お願い」を11月初旬に配布していただき、お子様にお小遣いの使い方とゲームでの順番待ちマナーについての事前指導を各家庭で行って頂きたいとお願いたしました。また、御父母の中にも初等部の卒業生、つまり桜友会の会員がおいでになります。桜友会の存在をご存じない方が多くおいでになるため、桜友会へのご理解とご協力・ご参加をお願いいたしました。お陰様で、御父母の

中から「私もお手伝いしてよいのですね?!」とおっしゃっていただけました。

2020年の昭和祭中止に伴い、桜友会バザーも中止といたしました。今後のバザーにつきましては、会員・学年幹事の皆様からのご意見を大切にしながら、更に「桜友会らしい、子供達の期待に相應る楽しいバザー」を開催したいと思っております。今後とも桜友会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

昭和祭バザー実行委員長 大石恵津子



昭和祭 桜友会バザー

増田敬先生 ご逝去

増田敬先生のご逝去を報告します。享年 89才 謹んでお悔やみ申し上げます。

2018年5月に「ガン」を発病、1年10ヶ月に及ぶ闘病生活を送られていましたが、本年3月16日 力尽きて逝去されました。

増田敬先生は、1957年（昭和32年）4月初等部理科専任担当として奉職され、翌年4月より我々2回生2組の担任教諭として2年間お世話になりました。

今年2回生は、卒業60年。卒業以来、増田先生を囲んだクラスの絆は固く、機会があればみんなと交流していました。

昨年11月のクラス会で、今年の桜友同窓会の席上で増田先生とともにお祝いをと、約束していたのに残念です。
ここに冥福をお祈り申し上げます。

2回生2組 柳 榮治郎



昭和祭「桜友同窓会室」

初等部1階応接室の「桜友同窓会室」には、二日間で270名ほどの卒業生が来室されました。この部屋で、懐かしい友人に出会ったり、学年は違っても学寮で同室だった、運動会で一緒に競技したりと昭和ならではの縦の繋がりで、再会もありました。懐かしい当時のアルバムを見ながら、楽しい時間を過ごしていただきました。

副会長 大野あや子

2019年度活動報告

1. 8回の役員会開催。
2. 4月30日（火）、初等部創立記念式典に平原会長出席。
3. 5月25日（土）、昭和っ子の運動会に副会長2名出席。
4. 5月26日（日）、学年幹事会開催。出席者19名、幹事の皆様より、よりよいご意見をいただいた。

5. 8月下旬、第15号会報発行。

6. 9月8日（日）、61回生ミニ同窓会出席。

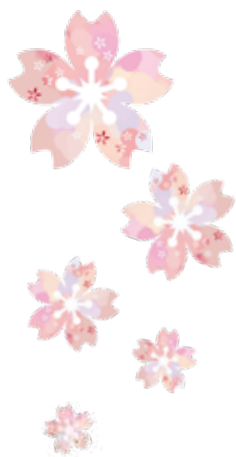
大石・大野副会長が出席し、桜友会会員に入会した61回生の皆様に桜友会活動について説明し、お祝いとして図書カードを進呈。

7. 10月6日（日）、第15回桜友同窓会総会・懇親会を開催。

出席者56名、恩師11名、来賓3名
合計70名の参加となった。卒業50周年11回生（11名）、卒業60周年1回生（10名）のお祝いと平原史樹会長（横浜市病院事業管理者・横浜市病院経営本部長）に「いまどきの医療を上手にうけるには」の講演。

8. 11月9日（土）、10日（日）昭和祭への参加。

母校への感謝と末永い発展を願って、バザーと桜友同窓会談話室を開催。



2020年度活動計画

2020年度の活動につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、全ての行事を中止といたしました。役員会開催は、安全が確保できるまでスカイプによるリモート役員会を行って参ります。

通常であれば、8月下旬に発行予定であった会報も大幅に遅れ、会報に変わるものとして、桜友会ホームページで都度お知らせをしております。是非ご覧下さい。一日も早く新型コロナウイルス感染症の拡大が収まり、活動が再開されます事を願っております。



2019年度(令和元年度)収支決算報告・2020年度(令和2年度)収支予算案

会計期間：2018年4月1日～2019年3月31日(予算案については2019年4月1日～2020年3月31日)

科目	予算	決算	差し引き	R元年度予算案	
収入の部				収入の部	摘要
入会金	1,000,000	1,300,000	300,000	1,000,000	
年会費 / 寄付	600,000	628,518	28,518	500,000	
総会・懇親会参加費	150,000	203,000	53,000	0	
バザー売上・寄付等	250,000	201,460	-48,540	0	
銀行利息 / 利子	800	69	-731	100	
その他入金			0		
計(A)	2,000,800	2,333,047	332,247	1,500,100	
支出の部				支出の部	
会報(作成・発送)	750,000	718,734	31,266	750,000	
総会・懇親会参加費	300,000	272,200	27,800	0	
幹事会	100,000	84,440	15,560	0	
ホームページ Web サイト	170,000	170,040	-40	171,600	
事業費(昭和祭・運動会等)	1200,000	128,262	1,071,738	1,200,000	下記※参照
通信費	90,000	55,187	34,813	50,000	
事務費	20,000	21,098	-1,098	20,000	
会議費	50,000	550	49,450	10,000	
予備費	150,000	332,647	-182,647	298,500	
計(B)	2,830,000	1,783,158	1,046,842	2,500,100	
当期収支差額(A-B=C)		549,889		-1,000,000	
前年度繰越金(D)		11,346,669		11,896,558	
来年度繰越金(C+D)		11,896,558		10,896,558	

前年度繰越金	預金明細
現金預金有高	ゆうちょ銀行定期定期
	ゆうちょ銀行通常預金
	ゆうちょ銀行振替口座
	みずほ銀行普通預金
	現金
合計	合計

前年度繰越金の内、500万円は記念事業積立金としてあります。
※令和元年度事業費の内、100万円は学園100周年記念寄付金です。
(元年度に執行しましたので記載します)。

2019年度決算及び2020年度予算案についてのお知らせ

2019年度決算及び2020年度予算案について、お知らせさせていただきます。

決算及び予算につきましては、規約において総会にて審議することとなっておりますが、今年度は、新型コロナウイルス

感染症拡大の影響により桜友会同窓会(総会)が中止となりましたため、会報に同封いたします。ハガキにて、承認及び否認の確認をさせていただきます。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



桜友会 ホームページ

◎アドレス◎
<http://showa-ohyukai.jp>
◎検索◎
「昭和小学校 桜友会」
◎QRコード◎



桜友会 連絡先

メールアドレス: ohyu@swu.ac.jp
FAX番号: 03-3411-5356

◆補助金申請について

桜友会会員が、クラス会・学年同窓会を開催する場合に、桜友会より補助金を進呈することにつき、以下の通り規定いたします。

1. 10名以上出席の同窓会(クラス会・学年同窓会)1回につき開催補助金を1万円とする。

2. 補助金申請は、公平を期するため原則年間1度限りとする。

3. 補助金受渡しは原則同窓会開催前に、学園本部館1階桜友会室とし、補助金申請書に記名いただいた上で進呈する。その際に幹事方に、以下①②③をお願いするものとする。

①同窓会開催後、同窓会の寄稿文と写真を桜友会メールアドレス

(ohyu@swu.ac.jp)に送ること。

②出席された会員に、今後も年会費の納入をお願いすること。

③住所変更など変更事項があった場合は、速やかに桜友会に申し出ること。

4. 桜友会は、補助金申請と進呈記録を作成し、学年、組、幹事名、連絡先、開催日時、場所等を記録し、後日のために保管する。

◆会費納入のお願い

毎年、2000円の会費納入をお願いしております。郵便振替用紙を同封しておりますのでご利用ください(手数料のご負担もお願いいたします)。恐れ入りますが、お名前、何回生(又は卒業年)、住所、Eメールアドレスをご記入ください。

尚、すでに今年度分を納入済みの方にも振替用紙を同封しております。また、過去の会費は徴収しないこととしておりますのでご了承ください。